

ICL Specialty Fertilizers



# H2プロ リキッド

商品番号  
**土壌浸透剤 (03090120AA)**

H2プロは新しいタイプの土壌浸透剤です。

過去の土壌浸透剤は主に地表近くの効果だったのに対し、H2プロは施用した水を効果的に深く浸透させます。有機層、ドライスポット部分にも浸透し保水性を保ちます。

土壌水分が多すぎる場合、余剰水分を排水させる効果もあり、芝生の根域の土壌水分を安定する事によって芝生を健全に生育させる共に、散水量を軽減させる働きがあります。

## [特長]

1. 液体の土壌浸透剤です。ゴルフ場のグリーン、ティー、フェアウェイや、競技場、校庭緑化、公園緑地などにお使いいただけます。
2. ドライスポットの予防、改善に効果があります。
3. 適正な土壌水分が保持され易くなり、灌水量・灌水作業の軽減につながります。
4. 保水性と共に排水させる効果もあり、根域が乾いている時は長期間保水され、雨や散水が多過ぎる場合は土壌の保水能力を超えて保水することがありません。  
(物理的に排水性が悪い場合を除きます)。
5. 水を深く浸透させる為、根域が深く、広くなる効果があります。
6. 「スポーツマスター液肥」「ピータース液肥」や「グリーンマスターリキッドFe」など、ICL社の液体製品と混合可能です。



●容量 : 20ℓケース入り (5ℓ×4本)

●使用量 : 原液 1.0ml~5.0ml/m<sup>2</sup>  
(水に希釈して使用します)

●20ℓ当り使用面積

1.0ml	20,000 m <sup>2</sup> (毎月施用)
2.5ml	8,000 m <sup>2</sup> (隔月施用)
5.0 ml	4,000 m <sup>2</sup> (年1回施用)

●効果期間: 1~6ヶ月  
(施用量、環境要因により異なります)



発売元 株式会社 ハイポネックスジャパン <http://www.hyponex.co.jp>  
グリーン&ケミカルチーム

大阪 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-9 TEL 06-6396-0801  
東京 〒156-0052 東京都世田谷区経堂 2-6-6 TEL 03-3428-7000

## [使用方法]

1. 施肥プログラムに組み入れる事でH2プロの効果が発揮し易くなります。
2. 芝生が生育するシーズン前の施用で更に効果的です。
3. 水に希釈して使用します。施用は一般的なスプレーヤーで行ないます。  
灌水インジェクションのユニットや、自動希釈混入機のどちらかで施用できます。
4. 施用後の散水は土壌内への浸透を助け、より効果的です。
5. エアレイション、スライシング、バーチカルなどの後の施用は、より浸透し易くなります。

## [施用をおすすめする時期]

春	梅雨前	夏	秋	冬
◎	◎	◎	◎	—

## [施用量] 原液 1.0ml~5.0ml/m<sup>2</sup> 水に希釈して使用します

施用量(原液)		
毎月施用	隔月施用	年施用
2.5ml(年の初回)~1.0ml/m <sup>2</sup>	2.5ml/m <sup>2</sup>	5.0ml/m <sup>2</sup>
<b>施用水量</b> * 高濃度処理 60~90ml/m <sup>2</sup> 倍率 2.5ml 24倍~36倍 1.0ml 60倍~90倍 * 一般処理 100~500ml/m <sup>2</sup>		<b>施用水量</b> * 高濃度処理 200ml/m <sup>2</sup> * 一般処理 200~1,000ml/m <sup>2</sup> 使用前に軽く散水します。 施用直後に5~10分の散水を2回、必ず行なってください。

### 注意:

- ・施用水量が60~100ccの少量施用の場合、施用後に散水をしてH2プロを土壌に落としてください。
- ・夏季の高温時の施用は、施用水量を200cc以上にし、施用後に十分散水して下さい。
- ・ICL社の液肥との混合が可能です。  
他社の液肥や農薬との混合は芝生ナーセリー等でお試しのうえ安全をご確認してからご使用ください。

### ⚠ 注意

- 飲み物ではありません。飲まないでください。
- 子供の手の届かないところ、ペット類が触れないところに保管してください。
- 目に入らないように注意してください。目に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 作業終了後は手や顔等を洗い、うがいをしてください。
- 施用量は目安ですので、お試しのうえ使用してください。  
施用量は芝生の種類、生育状況、気象条件、用土、灌水方法、踏圧などにより異なります。
- 使用後は密栓し、直射日光や湿気を避けて保管してください。
- 農薬との混合は、必ずお試しのうえ、安全をご確認してからご使用ください。
- 使用済みの空箱、空ボトルは放置せず適切に廃棄してください。



発売元 株式会社 ハイポネックスジャパン <http://www.hyponex.co.jp>  
グリーン&ケミカルチーム

大阪 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-9 TEL 06-6396-0801  
東京 〒156-0052 東京都世田谷区経堂 2-6-6 TEL 03-3428-7000